

第1章 はじめてのパソコン _____ 1

レッスン1 パソコンの起動と終了 _____	2
1 パソコンを起動しよう _____	2
2 デスクトップ画面の確認 _____	4
3 パソコンを終了するには _____	5
レッスン2 マウスを使ってみよう _____	10
1 マウスの持ち方 _____	10
2 クリックしてみよう _____	12
3 ダブルクリックしてみよう _____	13
4 右クリックしてみよう _____	16
5 ドラッグしてみよう _____	17
6 アプリケーションの起動 _____	18

第2章 文字を入力しよう _____ 21

レッスン1 ウィンドウの扱い方 _____	22
1 ウィンドウって何? _____	22
2 ウィンドウの名称 _____	22
3 ウィンドウを最大化してみよう _____	24
4 ウィンドウを最小化してみよう _____	25
5 ウィンドウのサイズを変更してみよう _____	27
6 ウィンドウを移動してみよう _____	29
7 ウィンドウを閉じよう _____	29
レッスン1 のまとめ _____	30
レッスン2 キーボード入力 _____	33
1 キーボードの名称 _____	33
2 ホームポジションの位置を確認しよう _____	34
3 Word を起動しよう _____	36
4 タッチタイピングの練習（ひらがな） _____	38
5 タッチタイピングの練習（アルファベット） _____	39
6 Word の終了 _____	43
レッスン2 のまとめ _____	44
レッスン3 日本語の入力 _____	46
1 Microsoft IME の役割 _____	46
2 日本語の入力手順 _____	47

3	日本語入力システムのオンとオフ	48
4	ひらがなを入力してみよう	49
5	漢字へ変換してみよう	51
	レッスン3のまとめ	57
	レッスン4 文字の削除と訂正	58
第3章 文字入力に慣れよう		62
	レッスン1 いろいろな文字の入力	63
1	入力が難しい文字	64
	レッスン2 ファンクションキー	69
	レッスン3 記号の入力	71
1	変換を利用した記号の入力	71
2	キーボードに表記された記号の入力	72
3	かっこの入力	73
	レッスン3のまとめ	74
第4章 文章を入力しよう		78
	レッスン1 単文節入力と複文節入力	79
1	単文節入力とは	79
2	複文節入力とは	80
3	複文節入力をしてみよう	81
	レッスン2 特定の文節だけを再変換しよう	82
	レッスン3 文節の区切り位置を変更しよう	84
1	文節を縮めてみよう	84
2	文節を伸ばしてみよう	85
3	Esc（エスケープ）キーの使い方	86
	レッスン3のまとめ	90
	レッスン4 名前を付けて保存しよう	93
1	名前を付けて保存	93
2	文書を開く	95
	レッスン5 ファイルとフォルダー	97
1	ファイルとは	97
2	フォルダーとは	97
3	ドライブとは	98

付録 入力練習問題 1

入力してみよう	2
1 あ行編	2
2 か行編	3
3 さ行編	4
4 た行編	5
5 な行編	6
6 は行編	7
7 ま行・や行編	8
8 ら行・わ行編	9
9 が行・ざ行編	10
10 だ行編	11
11 ば行・ぱ行編	12
12 促音「っ」編	13
13 「きゃきゅきょ」「ぎゃぎゅぎょ」編	14
14 「しゃしゅしょ」「じゃじゅじょ」編	15
15 「ち・じ・づ・ず」編	16
16 「ちゃ」「にゃ」編	17
17 「ひゃ・ぴゃ・びゃ行」「ふぁ行」編	18
18 「みゃみゅみょ行」「りゃりゅりょ行」編	19
19 「てい行」「でい行」編	20
20 仕上げ編	21



製品名の記載について

このテキストでは、次の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows 10.....Windows 10 または Windows
- Microsoft® IME.....Microsoft IME または IME

テキストの開発環境

- OS.....Microsoft® Windows® 10 Pro
- アプリケーションソフト.....Microsoft® Office 2013

第 1 章

はじめてのパソコン

レッスン 1 パソコンの起動と終了




レッスン 2 マウスを使ってみよう

レッスン1 パソコンの起動と終了

パソコン本体の電源を入れてパソコンを使える状態にすることをパソコンを起動するといいます。

1 パソコンを起動しよう

電源のボタンを押して、早速パソコンの画面を見てみましょう。

電源は  のマークのボタンです。

(※メーカーによって異なる場合があります)

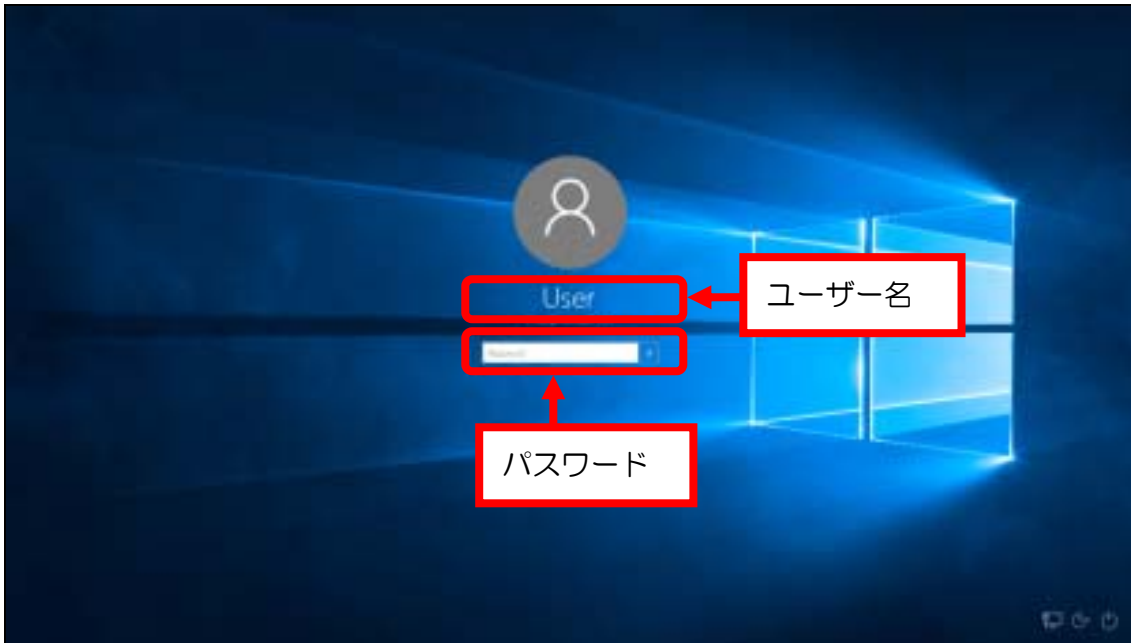
電源を入れると、時刻や日付などが表示されます。この画面をロック画面といいます。



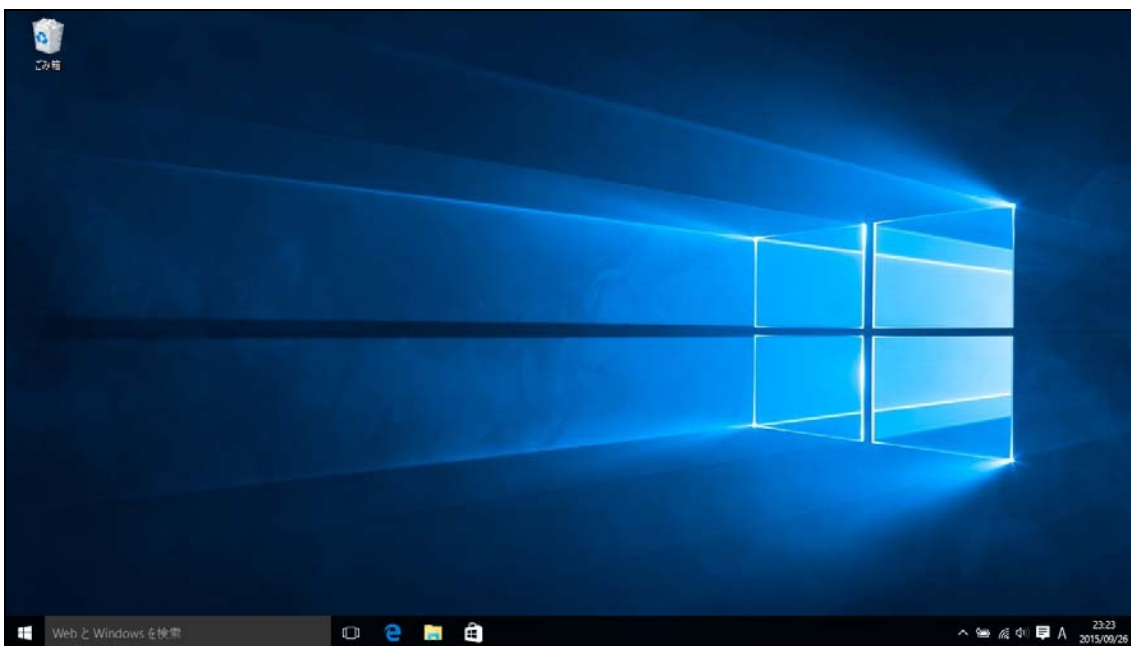
キーボードから何かキーを押すと次の画面になります。

次にログイン画面が表示されます。ユーザー名が表示されます。ユーザー名を確認し、パスワードを入力して【→】をクリックします。

※パソコンによっては、パスワードの入力欄が表示されないことがあります。その場合は、そのまま【サインイン】をクリックします。

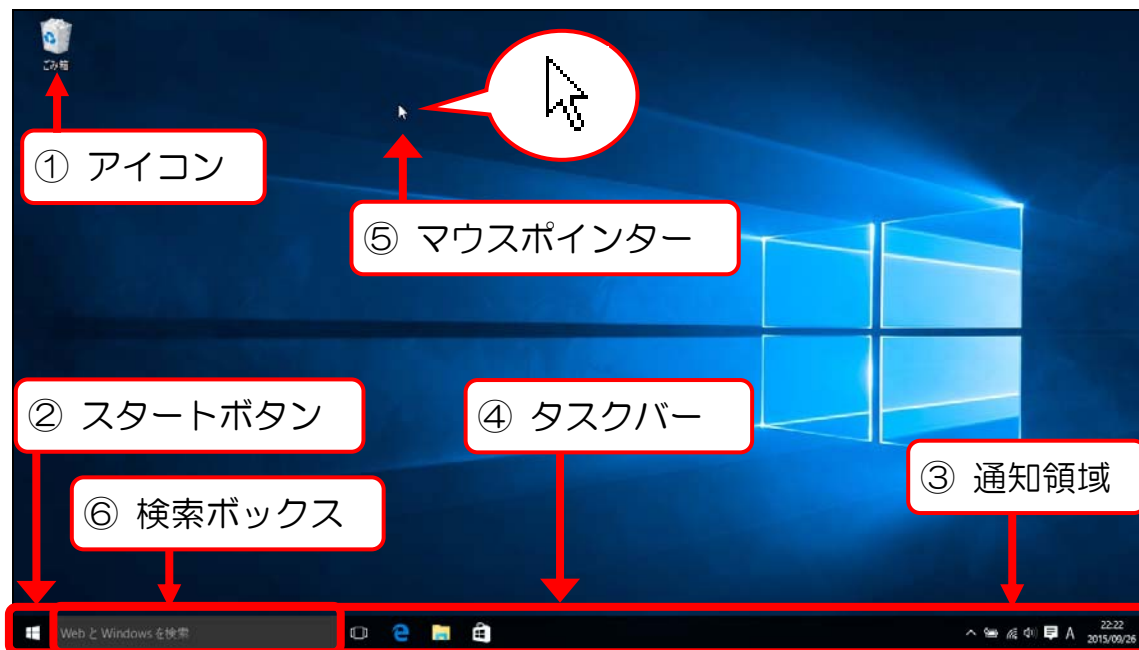


Windows(ウィンドウズ)のデスクトップ画面が表示されます。



2 デスクトップ画面の確認

Windows を起動してログインした時に、最初に出てくる画面を「デスクトップ」といいます。デスクトップとは「机の上」という意味です。この場所を机の上に見立てて作業します。デスクトップの名称を確認していきましょう。



- ① アイコン 機能や内容がわかりやすいように表現された小さな絵柄です。
- ② スタートボタン 作業を始める時に使います。また、パソコンを終了する時にも使います。
- ③ 通知領域 現在の日付や時刻、日本語入力システムなどを表示しています。
- ④ タスクバー スタートボタンの右側に表示されている帯状に見える部分です。開いたウィンドウがアイコンの形で表示されます。
- ⑤ マウスポインター マウスの動きに合わせて動く白い矢印です。
- ⑥ 検索ボックス 入力したキーワードに関する情報をパソコンの中だけでなくインターネットからも検索します。

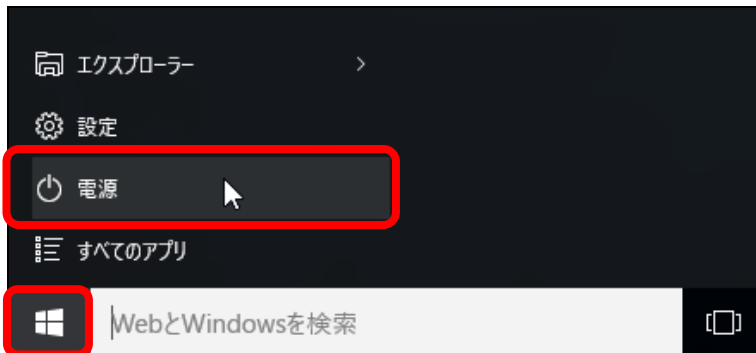
3 パソコンを終了するには

電源ボタンを押して起動したパソコンですが、終了の時は電源ボタンを使いません。

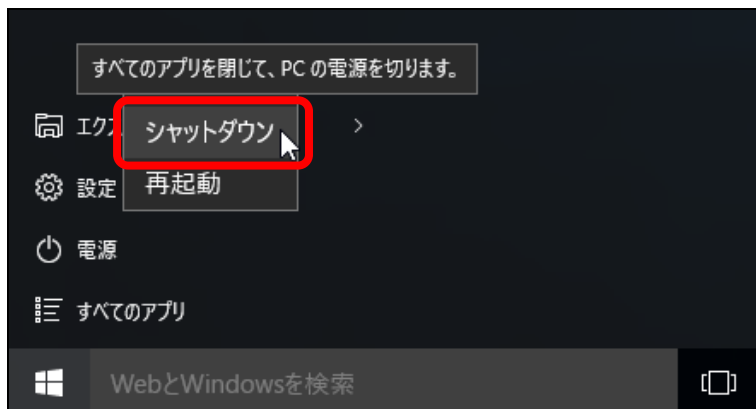
デスクトップ画面にある〔スタートボタン〕は、いろいろな作業を始める時に使用するボタンですが、パソコンを終了する時にも使う大事なボタンです。

正しい方法でパソコンの電源を切ってみましょう。

- ① 【スタートボタン】をクリックします。
- ② 【電源】をクリックします。



- ③ 【シャットダウン】をクリックします。



- ④ しばらくすると自動的に電源が切れます。

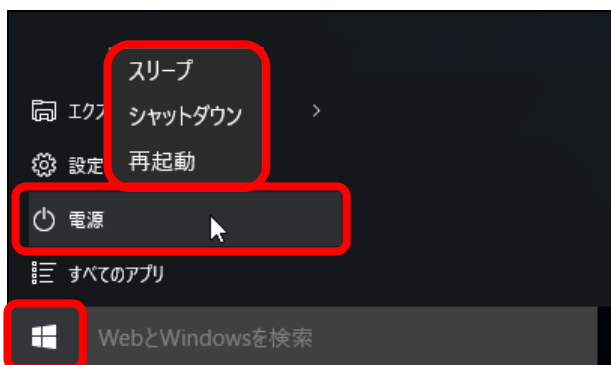
ちょっと一言



- Windows10 の終了方法

【スタートボタン】から【電源】をクリックすると、いくつかの終了方法が表示されます。

〔スリープ〕〔シャットダウン〕〔再起動〕の違いは次のとおりです。



スリープ

現在の状態を保ったままコンピューターを低電力の状態にします。画面には何も表示されません。素早く作業を再開したい場合に利用します。

シャットダウン

作業中のすべてのプログラムを閉じます。コンピューターの電源を完全に切りたい時に利用します。ノート型の方やパソコンの電源を毎回しっかりと切りたい方はシャットダウンを選びましょう。

再起動

作業中のプログラムをすべて閉じます。一度完全に電源が切れた状態になり、ふたたび Windows が起動します。

- パソコンが動かなくなったら…

マウスを動かしてもパソコンが全く反応しなくなった…。

しばらく待っても何も変わらない…。

この状態を「パソコンが固まる」、「フリーズ」などといいます。
パソコンを使っていれば、誰もが経験することですが、初めてのころは「何か間違った操作をしてしまったのか?」と思ってしまいがちです。

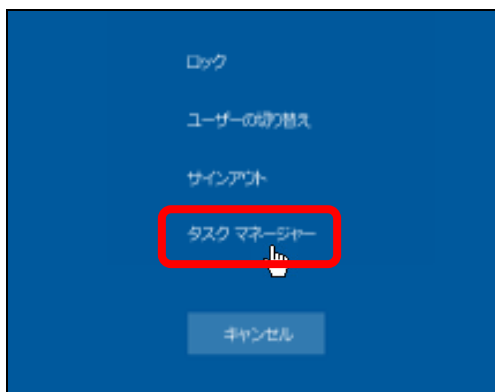
フリーズの原因の多くはパソコンが混乱して固まってしまったという程度のものですから、あわてて電源ボタンを押したり、無理にコンセントを抜いたりすることはやめましょう。

スタートボタンから電源を正しく切ることができなかった場合は、次の手順でアプリケーションの終了を試してみましょう。

- ① キーボードの【Ctrl】キーと【Alt】キーを押したまま、【Delete】キーを押します。

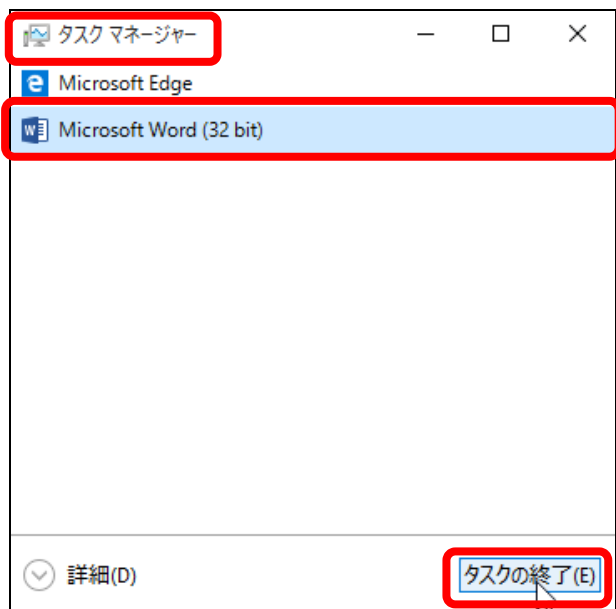


- ② 【タスク マネージャー】をクリックします。



- ③ 【タスク マネージャー】が表示されます。
- ④ 終了するアプリケーションを選択し、【タスクの終了】をクリックします。

※何かを作成中だった場合は、保存していないデータはこの作業によってなくなってしまいます。



- ⑤ 【閉じる】をクリックします。
- ⑥ この作業で、通常の状態に戻ります。

※パソコンを安定して使用するために、【スタートボタン】から正常に終了させましょう。その後、もう一度電源を入れましょう。

それでもパソコンからの応答がなく、画面が固まったままになっているようであれば、もう一度【Ctrl】キーと【Alt】キーを押したまま、【Delete】キーを何度か押してみます。何度か試してみてもフリーズしたままなら、最後の手段として手動で電源を切ります。電源ボタンを5秒ほど長く押したままにし、電源の切れる音がして、パソコンの画面が暗くなったら手を離してかまいません。

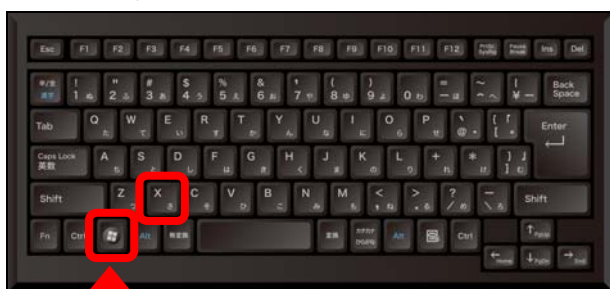
ちょっと一言



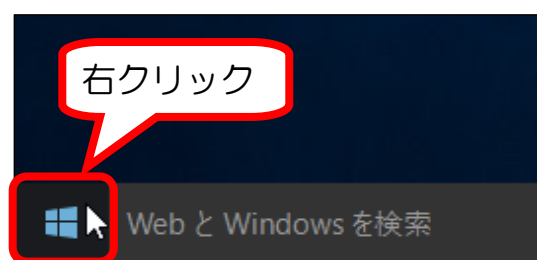
● タスク マネージャーの表示

【Ctrl】キーと【Alt】キーを押したまま【Delete】キーを押してタスク マネージャーを起動するほかに、次の方法があります。

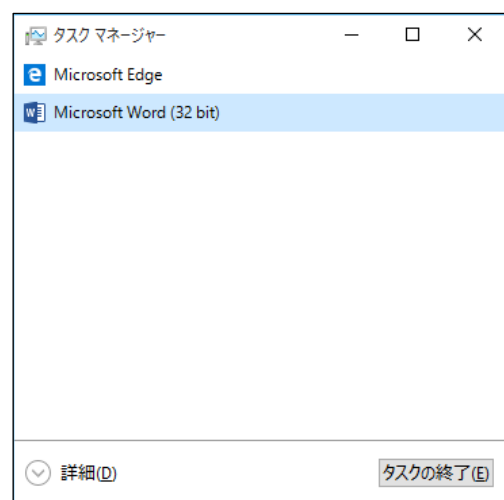
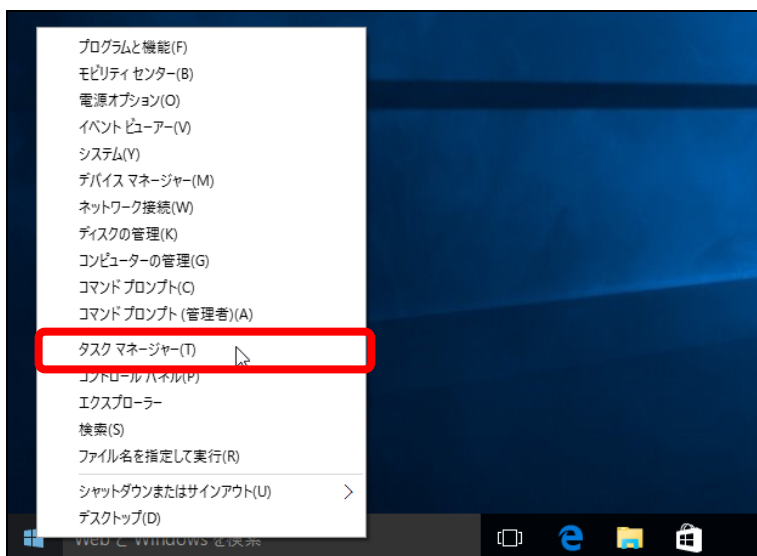
- ① キーボードの【Windows】キーを押したまま【X】キーを押します。または、【スタートボタン】の上で右クリックします。



【Windows】キー



- ② 表示されたメニューから【タスク マネージャー】をクリックします。
- ③ 【タスク マネージャー】が表示されます。



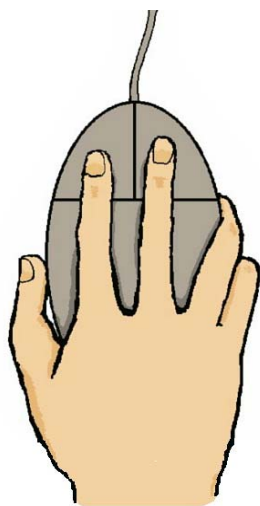
レッスン2 マウスを使ってみよう

パソコンはおもに「マウス」という装置を使って命令を与えます。マウスには「クリック」「ダブルクリック」「右クリック」「ドラッグ」の4つの基本操作があります。

正しい持ち方を覚えて、肩の力を抜いて楽に動かすことが、マウスをうまく使いこなすためのコツです。

最初はどうしても力が入ってしまうことが多いと思いますが、リラックスして、なるべく軽く持つようにしましょう。

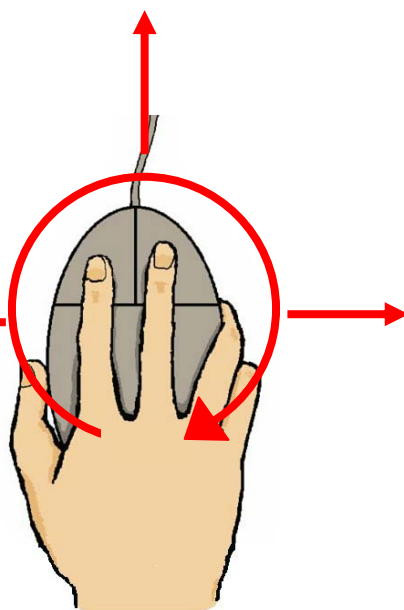
1 マウスの持ち方



マウスにはボタンが2つあります。左ボタンに人差し指、右ボタンに中指をのせ、そのほかの指でマウスを軽く包み込むように持ちます。その時、手首はマウスパッドまたは机につくようにします。（マウス操作が安定します。）

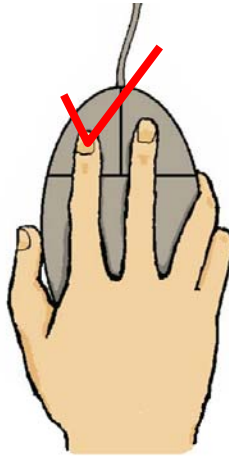
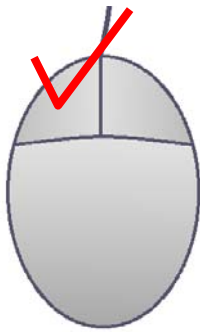
各操作の前にまずデスクトップ画面の中でマウスを動かしてみましょう。マウスの動きと連動して、マウスポインターが動くのが確認できますか？

ぎゅっと握らず、軽く包み込むように握ったら、右に左に、また円を描くようにして動かしてみましょう。



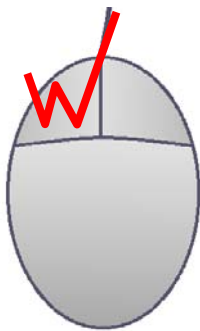
- クリック

左ボタンを1回押して離します。



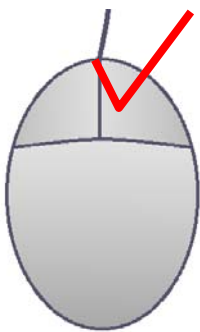
- ダブルクリック

左ボタンをすばやく2回押して離します。



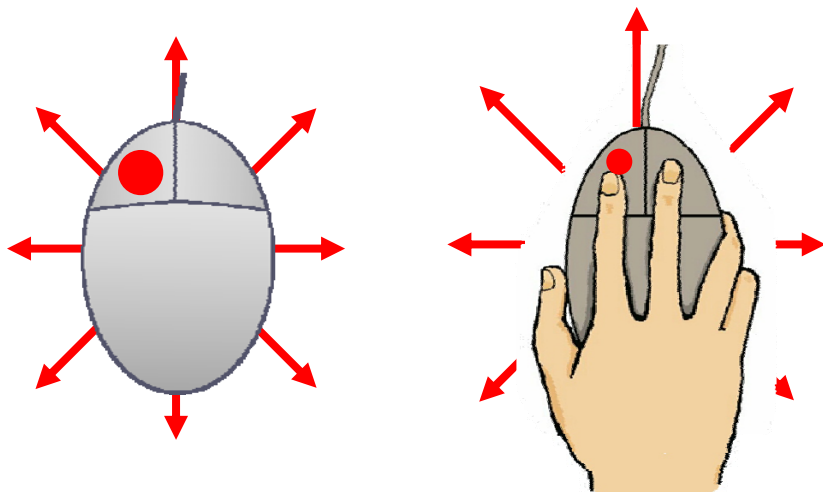
- 右クリック

右ボタンを1回押して離します。



● ドラッグ

左ボタンを押したままマウスを移動します。



2 クリックしてみよう

〔ごみ箱〕のアイコンを使って〔クリック〕を練習してみましょう。クリックは英語で、カチッという音（click）を意味します。いくつかあるアイコンの中の1つを選んだり、メニューの中の1つを選んだりする時にクリックします。

- ① 【ごみ箱】のアイコンにマウスポインターを合わせます。
【ごみ箱】の周囲の色が変わります。



- ② 左ボタンを人差し指で1回押して離します。
③ 【ごみ箱】のアイコンとその周囲の色が変わります。
【ごみ箱】が選択された状態です。



カチッ

- ④ 選択を解除します。デスクトップのアイコンのないところにマウスポインターを移動してクリックします。



カチッ

- ⑤ 選択が解除され【ごみ箱】とその周囲の色が元に戻ります。



ここが大事！



アイコンや文字の周囲の色がうすい水色の状態を「選択している」といいます。パソコンでは何か操作をする時には、まず選択をするというのが基本になります。

ちょっと一言



タッチ操作のできるパソコンでは、指で軽く1回触れる「タップ」がクリックの操作に当たります。

3 ダブルクリックしてみよう

「ダブルクリック」を練習してみましょう。ダブルクリックする時には、マウスが動かないように気をつけましょう。左ボタンを軽く2回押して離すだけで、マウスそのものは動かさないのがポイントです。

押して離すといっても、指を上げる必要はありません。また押すというよりも、軽く叩くという感じです。ドアを軽くノックするような感覚で練習してみましょう。

ダブルクリックするとプログラムが「実行」＝「起動」したり、「ウィンドウ」と呼ばれる四角い枠が開いたりします。

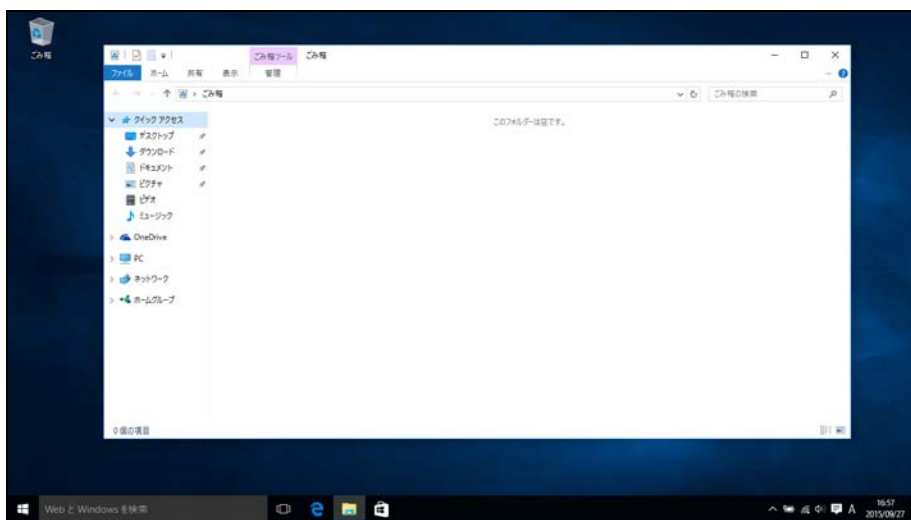
第1章 レッスン2

はじめてのパソコン マウスを使ってみよう

- ① 【ごみ箱】のアイコンにマウスポインターの先端を合わせます。
- ② マウスの左ボタンを人差し指でカチカチッとすばやく2回押して離します。



- ③ 【ごみ箱】ウィンドウが開きます。【ごみ箱】の中が確認できます。



- ④ 開いたウィンドウを閉じます。ウィンドウの右上にある【閉じる】にマウスポインターの先端を合わせ、クリックします。

